

取締役会での議論の要素別例

キーワード

ガバナンス強化	コンプライアンス	内部統制	リスク管理
---------	----------	------	-------

- グループ各社の実態に即した規程整備を進めるとともに、必要に応じて適宜見直しを行うべきではないか。
- 不祥事の未然防止及び早期発見の観点からも、社内規程の周知徹底と内部通報制度の活用も含め、適切な運用を行ってほしい。
- ガバナンス体制をより強固なものにするための改善が必要であり、総点検を実施するようにしてほしい。

キーワード

DX化	効果の見える化	生産性	人的資本
-----	---------	-----	------

- 前中期経営計画で推進してきたDX化の取組みについて、新中期経営計画「HASEKO Evolution Plan」では「効果の見える化」という形で成果を具現化したいと考えており、定常業務のDX化を推進していきたい。
- DX化に向けた取組みをしているか否かで、離職率や新卒の採用率にも大きく影響してくるので、同業他社に劣後しないよう、今後も積極的に推進してほしい。

キーワード

資金回転	株主還元	資本効率	選択と集中
------	------	------	-------

- 利益額のみならず、キャッシュフローや資金回転率を含めた総合的な観点から、事業性を判断すべきである。
- 資金投下後に各事業でどう運用されているか、数値を含め、都度報告をしてほしい。
- 分譲事業については、できるだけ回転率を高めて売却していくという舵切りが必要と考える。物件が長く滞留し続けないよう、注視してほしい。

取締役会の頻出ワード

投資家 総還元性向 資本効率
AI 株主還元 DX化 市場評価
ROE 資金回転 ガバナンス
コンプライアンス 人的資本 選択と集中
IRR ROIC

基本的な考え方

当社は、『「住まい」と「暮らし」のリーディングカンパニーとして、持続的な成長と企業価値向上を実現する。』を経営の基本方針としています。また、経営における透明性と客観性の確保は不可欠であることから、コーポレート・ガバナンスの強化を経営の最重要課題の一つと位置づけています。

会社の機関

当社は、会社の機関として監査役制度を採用しています。取締役には、豊富な経験と実績を持つ社外取締役を3分の1以上選任することにより、取締役会の議論活性化、監督機能の高度化を図っています。取締役会の多様性確保のため女性取締役を選任し、引き続き多様性確保に尽力します。経営監視機能の面では、過半数の社外監査役を含む監査役会監査が実施される体制をとっています。

取締役会からの授権事項に係る意思決定は、取締役の参

加を限定的にした経営会議、営業執行会議及び技術執行会議等で行うことで、意思決定と監督機能の役割を分けています。経営会議は重要な取締役会決議事項の事前審議も行っています。

サステナビリティマネジメント体制では、取締役会の下部組織として当社社長を委員長とするサステナビリティ委員会を設置しています。本委員会の議案は取締役会にて報告及び決議がなされます。下部組織としてサステナビリ